

2014年2月12日
東宝株式会社

2014年1月映画営業部門興行成績速報

1月の東宝株式会社の映画営業部門の興行成績は次のとおりです。

興行収入 9,134,558,670円（前年比281.5%）〈1月単月新記録〉

1月稼働作品

「永遠の0」

「清須会議」

「トリック劇場版 ラストステージ」

「劇場版HUNTER×HUNTER -The LAST MISSION-」

「カノジョは嘘を愛しすぎてる」

「ルパン三世VS名探偵コナン THE MOVIE」

「劇場版SPEC～結～ 交ノ篇」

「かぐや姫の物語」

「夢と狂気の王国」

「劇場版SPEC～結～ 漸ノ篇」

「風立ちぬ」

※ なお、ここでの「興行収入」とは東宝配給作品の映画館における入場料収入を指します。
東宝の映画営業部門の売上となる「配給収入」ではありません。
邦画業界では1999年までは配給収入ベースで発表していましたが2000年以降、
洋画業界との基準統一のため、興行収入ベースで発表しています。

以上

映画営業部門月別興行成績

2014年

	月次興行収入(円)	前年比	年間興行収入(円)	前年比
1月	9,134,558,670	281%		
2月				
3月				
4月				
5月				
6月				
7月				
8月				
9月				
10月				
11月				
12月				
年計				

2013年

	月次興行収入(円)	前年比	年間興行収入(円)	前年比
1月	3,245,468,194	60%		
2月	2,551,583,360	65%	5,797,051,554	62%
3月	5,239,857,100	79%	11,036,908,654	69%
4月	4,563,720,830	58%	15,600,629,484	66%
5月	4,284,397,930	50%	19,885,027,414	62%
6月	2,392,659,280	66%	22,277,686,694	62%
7月	7,697,586,060	91%	29,975,272,754	67%
8月	11,307,902,750	113%	41,283,175,504	76%
9月	5,388,329,000	77%	46,671,504,504	76%
10月	3,965,850,970	124%	50,637,355,474	78%
11月	6,748,195,050	128%	57,385,550,524	82%
12月	9,937,342,180	237%	67,322,892,704	91%
年計	67,322,892,704	91%		

2012年

	月次興行収入(円)	前年比	年間興行収入(円)	前年比
1月	5,367,738,400	134%		
2月	3,941,798,530	81%	9,309,536,930	105%
3月	6,601,595,257	141%	15,911,132,187	117%
4月	7,880,558,820	143%	23,791,691,007	125%
5月	8,508,326,969	131%	32,300,017,976	126%
6月	3,637,483,280	99%	35,937,501,256	123%
7月	8,502,677,510	143%	44,440,178,766	126%
8月	9,995,654,720	163%	54,435,833,486	132%
9月	7,012,449,550	180%	61,448,283,036	136%
10月	3,208,425,700	86%	64,656,708,736	132%
11月	5,282,073,310	101%	69,938,782,046	129%
12月	4,196,990,756	86%	74,135,772,802	125%
年計	74,135,772,802	125%		